

学校の教育目標の具現化を目指す
学校・家庭の共通実践事項における評価結果から

共通実践事項	1学期	2学期
自分の目標冊数を決めて、図書館やがらがらちゃんなどの本を読む。	3.4	4.1
タブレット等ICT機器を積極的に活用する。	3.4	3.8
「よか問」等の活用問題を実施する。	1.5	3.5
間違えた問題を100点になるまで繰り返し復習する。	3.2	3.5
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努める（めあてとまとめ、見届け、振り返り）	2.4	3.2
寝る前に明日の準備をし、宿題や学習道具の忘れ物がないか確認する。	3.5	3.6
家庭学習を毎日する。（10分×学年+20分以上）	3.7	3.6
毎月の家庭学習強調週間は親子で取り組む。	3.1	3.2
自分から進んであいさつする。	4.0	4.0
友達を呼ぶ時は「くん」「さん」をつける。	4.2	4.6
相手を思いやり丁寧な言葉で話す。	3.8	4.0
はきもの（トイレのスリッパ、靴）をそろえる。	3.6	4.2
人権感覚や自尊感情の育成を意識した取組を行う。	3.5	4.0
家庭でのあいさつをする。	4.1	4.3
家庭で決まった手伝いをする。	3.7	3.4
家庭でルールを決めて、テレビを見たり、ゲームをしたりする。（夜9時以降メディアストップ）	3.3	3.3
継続した体力づくりを行う。	3.0	3.2
毎日の手洗い・うがいをする。（学校）	3.4	3.8
晴れた日は外で元気よく仲良く遊ぶ。	3.4	3.8
体カタイムで短縄跳びに挑戦する。	3.4	4.4
体力・運動能力の結果をもとに継続的な指導をする。	2.4	3.0
外から帰ったら手洗い・うがいをする。（家庭）	3.7	3.9
むし歯治療をする。	4.1	4.8
早寝・早起き・朝ごはんに親子で取り組む。	3.9	4.2

【成果】

- ・ 読書意欲の向上が図られ、全児童が各学年の目標冊数を達成した。よか問や間違えた問題にも粘り強く取り組めた。
- ・ 相手を呼ぶ呼ぶ時に「くん」「さん」を付ける事や丁寧な言葉で話す事の意識が高まった。
- ・ はきものをそろえることの意識が高まった。

【改善点】

- ・ 学年の家庭学習目標時間の達成、寝る前の明日の準備の習慣化、メディア利用について家庭と連携して取り組む。
- ・ 家庭での自分の役割を意識させ、進んで手伝いができるよう声掛けを行う。

受賞おめでとう！！

〔令和4年度「税を考える週間」作品〕

書道の部

入選 3年

〔第65回県児童生徒作文コンクール〕

入選 4年

登校時の安全指導、ありがとうございました

1月10日3学期始業式の日から13日まで、保護者や地域の方々、スクールガードリーダー、職員と合同で登校時の安全指導を行いました。子どもたちは、保護者や地域の方々と元気な声で挨拶を交わし、気持ちの良い一日をスタートしました。

寒い中、子どもたちの安全を見守っていただき、本当にありがとうございました。



郷土学習・書き初め大会

1月14日、田之浦公民館長の井久保様にお越しいただき、郷土学習と書き初め大会を行いました。

郷土学習では、田之浦地区の伝統文化である「神楽」「ダゴ祭り」の由来や地域の方の思いを教えてくださいました。11月に夜神楽を経験した子どもたちは、神楽を経験できて嬉しかったことやこの伝統文化を大切にしていきたいとお礼を伝えました。

郷土学習の後、3年生から6年生は体育館で書き初め大会を行いました。井久保様から習字で文字を書くときのポイントを教えてくださいいただき、各学年の文字を条幅紙に練習し、清書しました。子どもたちは、書いている途中での御指導もいただきながら、丁寧に清書し、素晴らしい1枚を仕上げていました。



2月の主な行事予定

- 3日（金） 家庭学習強調週間（～9日）
- 5日（日） ダゴ祭り（中止）
- 7日（火） 入学説明会
- 8日（水） しいたけ駒うち体験
- 14日（火） がらがらちゃん
- 24日（金） 学校運営協議会

